

(別紙 8)

北海道におけるジビエ利用拡大等のための狩猟捕獲支援に係る評価報告

1 本事業で実施した取組実績

(1) ジビエ利用拡大のための狩猟捕獲支援 (エゾシカ)

① 狩猟捕獲経費支援の取組

支援を行った捕獲頭数 3,550 頭

全道の狩猟捕獲数 31,881 頭 (令和 5 年 6 月時点の速報値)

② 処理加工施設における取組

受託者 (施設名称) 別添のとおり

搬入者数 213 名

受入頭数 3,550 頭

廃棄物処分量 170,209.9 kg

注 1 : (1) ①及び(2) ①の取組実績として、受託者名、ニホンジカ及びイノシシ別に支援を行った捕獲頭数実績及び狩猟全体における捕獲頭数等を記入する。

注 2 : (1) ②の取組実績として、受託者名 (施設名称等)、講習会等の指導内容、開催回数、参加人数、持込を行った狩猟者数、受け入れた捕獲個体数 (ニホンジカ及びイノシシ別) 及び廃棄物処分量等を記入する。

注 3 : (2) ②の取組実績として、受託者名 (施設名称等)、持ち込みを行った狩猟者数、受け入れた捕獲個体数 (ニホンジカ及びイノシシ別) 及び捕獲個体の処分方法や処分量等を記入する。

2 1 の取組による効果や評価と今後の課題等

新型コロナウイルス感染拡大の影響により食肉需要が停滞しており、需要回復を見極めつつ、事業実施期間を 10 月から 1 月までの 4 ヶ月間として実施した。事業実施の結果、捕獲数の向上につながったほか、狩猟者と処理加工施設が連携し、捕獲個体の搬入から食肉等の流通まで円滑に行うことができた。

注 : 1 の取組による効果や取組の評価を具体的に記入すること。

また、評価等を通じ明らかになった今後の課題等についても記入すること。

3 その他

注 : 特記すべき事項があれば記入すること。

別添

| 番号 | 施設名 | 廃棄物量 (kg)(e) |
|----|---|-----------------|
| 1 | 有限会社ユック エゾ鹿加工処理施設 | 21,340.0 |
| 2 | 株式会社 ELEZO 社 ELEZO・LABORATORY | 14,340.0 |
| 3 | 有限会社阿寒グリーンファーム 食肉加工センター | 5,578.3 |
| 4 | 株式会社知床エゾシカファーム 食肉センター | 20,341.45 |
| 5 | 南富フーズ株式会社 | 0.0 |
| 6 | 古川建設株式会社 ドリームヒル・トムラウシ事業所 | 2,243.0 |
| 7 | 株式会社上田精肉店 エゾ鹿加工センター | 10,392.0 |
| 8 | すまい工房北海道株式会社 あぶかの森 | 4,650.0 |
| 9 | 合同会社浦幌ジビエ | 9,658.2 |
| 10 | 株式会社 Sauvage de hakodate Sauvage de hakodate | 10,120.0 |
| 11 | 株式会社アイマトン 北海道シュヴルイユ浦臼工場 | 22,038.0 |
| 12 | 株式会社オホーツクジビエ | 32,989.15 |
| 13 | deer food | 10,287.8 |
| 14 | poro wacca | 4,200.0 |
| 15 | 株式会社未楽来工房 | 2,030.0 |
| 合計 | | 170,207.9 |